

第四次美咲町教育振興基本計画（素案）パブリックコメントの実施結果

募集期間：令和8年1月9日（金）～令和8年2月6日（金）

意見等提出件数：14件（提出者数5名）

	該当箇所	ご意見等の内容	回答
1	1 ページ 下から12行	「「・・・郷土を愛する心」を目指す人づくりに掲げ、」を、「「・・・郷土を愛する心」を教育振興における美咲の目指す人づくりとして掲げ、」としてはどうでしょうか。	教育振興の指針となる本計画なので「美咲の目指す人づくり」と表現し、本町の目的であることを強調した表現に修正いたします。
2	3 ページ 4 町の現状と課題の1行目	「誕生から20年間で約4,300人減少しています」が表から読み取れない（表記と表とにズレがある）の表現を変えてみてはいかがでしょうか。	現状が表せる表記として「町の誕生（平成17年）から令和7年現在までの20年間に約4,300人減少しています」に修正いたします。
3	13 ページ	基本施策の枠に本書での施策番号とページ番号を入れてはいかがでしょうか。	12ページの基本施策の項目を13ページでまとめ、各基本施策に施策番号とページ番号を追記いたします。 よって、素案の13ページ以降が1ページずつ繰り下がります。
4	22 ページ	施策8の主な取組に「地域文化倶楽部（仮称）創設支援事業の実現」を追加してはいかがでしょうか。 中学校での文化部活動での地域展開で、子どもたちが身近な地域で質の高い多様な文化芸術活動の機会を確保できるよう、地域の文化施設や文化芸術団体、芸術系教育機関等が中心となって新たな受け皿となる活動拠点を創設するための事業。子どもたちが学べる環境を整えていきたいと思えます。 部活動を通して郷土の歴史の継承参加生徒を対象とした地域文化クラブ活動として、一部活動団体の協力のもと実証事業を行うものです。郷土芸能の伝承活動を支援するという観点もふまえ、運営協議会関係者、指導者、保護者らとの課題意識の共有を図っていかねければならないのでは。	中学校部活動の地域展開については、地域の自主的・創造的文化活動という視点で受け皿を広く考えています。ご指摘の新たな事業の創設も主な取組「自主的・創造的文化活動の支援」に含まれると考えますので、その本文を「…や機会、創設を支援します。」に修正いたします。 また、多くの方と課題意識の共有をすることについては、ご指摘の通り重要なことと認識しています。施策2「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」の説明文4行目からの対話と熟議を重ねていくことで課題意識の共有は図られていくと考えています。
5	26 ページ 施策11 リード文 2行目	「生活導線」の表現はあえて「生活動線」の意味で使用しているのでしょうか。	住民が普段通るルート（動線）上に、自然と運動してくなるような仕掛けを配置し、運動へ誘導する（導線）という意味で使用しています。

6	26 ページ 主な取組 3 点目	<p>前回までの計画では、「棚田などの自然環境」「地域資源」「地域の特性」などを活用してなどの言葉が入っていましたが、今回はなくなっています。美咲町の生活圏環境を考えると、個人的には必要な言葉だったような気がしますが、今回は全体的に具体的な部分を削除してあるので、仕方ないのかなと思います。</p>	<p>ご指摘のとおり、美咲町の強みでもある自然環境のなかで運動の習慣化を支援していくことは重要です。</p> <p>基本理念の【郷土を愛する心】本文中、美咲の自然や伝統文化に愛着をもつこととし、この計画全体が地域の魅力の中で展開していくように考えています。</p>
7	31 ページ 主な取組 ○ <u>自律的な家庭学習の充実</u> の本文 1 行目	<p>「子どもたちがその日の学習内容や宿題を振り返りカードやチェックシート、タブレット端末などを活用して見える化します。」を「子どもたちが振り返りカードやチェックシート、タブレット端末などを活用してその日の学習内容や宿題見える化します。」</p> <p>「何をどうする」ということが分かりやすいように、目的格を動詞の近くに移動してはどうでしょうか。</p>	<p>読み手にわかりやすくするため、いただいたご意見を参考にした表現に修正いたします。</p>
8	35 ページ	<p>重点事項を先行して掲げるため、「施策 17 情報活用能力の育成【学校】重点」を施策 16 とし、施策 16-1～3 を施策 17-1～3 としてはどうでしょうか。</p>	<p>計画書の構成上、枝番のある施策の順番を入れ替え、いただいたご意見を参考にした構成順に修正いたします。</p>
9	37 ページ リード文 2 行目	<p>「子どもたちの基本的な生活習慣の確立を図るため、十分な睡眠・食事・運動の習慣化を保育園・学校・家庭が連携して進めます。」を「子どもたちの基本的な生活習慣の確立を図るため、保育園・学校・家庭が連携して十分な睡眠・食事・運動の習慣化を進めます。」</p> <p>動詞のすぐそばに～～をという目的格を移動しましたが、「保育園・学校・家庭が連携して」という箇所を生活習慣の確立を図る手段として強調するために後にもってきてはどうでしょうか。</p>	<p>読み手にわかりやすくするため、いただいたご意見を参考にした表現に修正いたします。</p>
10	38 ページ 指標の枠内 2 番 目	<p>園内での実践研修について、年 1 回は既に実施出来ているのではないのでしょうか。1 回も出来ていないのであればこの指標でよいと思います。既に出来ているのであれば、回数を増やしてもう少し高みを目指すか、または、別の観点での指標にしてはど</p>	<p>現状で保育園合同の実践研修を年 1 回行っていることから、保育園同士で学び合う機会により、より質の高い保育に取り組める指標に修正いたします。</p>

		うでしょうか。	
11	39 ページ	学級経営とクラス経営の意味は異なるのでしょうか。「学級・クラス経営」という一つの単語かとも思うが、いかがでしょうか。	読み手にわかりやすい表現として「学級」という単語で統一し、修正いたします。
12	42 ページ	<p>主な取組の3つ目として、「いじめ、長期欠席、不登校などに風通しの良い学級づくり」などの項目を追加してはどうでしょうか。</p> <p>いじめ、長期欠席、不登校への対応という項目ですので、事案の把握や該当案件が起きてからの対応が主な内容になると思いますが、他の頁の授業改善や生徒指導の推進の項目とも重複するものの、対症法だけでなく、予防的見地からの項目も挙げてみてもよいと考えます。</p>	<p>主な取組の「○学校の組織的取組の充実」で記載していた内容の一部を主な取組項目として項目立てし、取組を明確にするよう修正いたします。</p>
13	43 ページ 主な取組の本文	1か月の時間外在校等時間を45時間以内にすることを進めます。「その際、各学校・園の実情に応じた時間外在校等時間縮減の取組の工夫を発信し、各学校・園が相互に共有しながらよりよい取組にしていけます。」などの一文を追加してはどうでしょうか。	各学校・園での取組が町全体で認識・共有していることをわかりやすくする表現に修正いたします。
14	その他	<p>小学生のころから物作り、工作、模型作り、裁縫、料理や草花を植えることなど子ども時代の経験が大人になって役立つことがあります。</p> <p>子ども本人の得意とするところを見つけてのばしてあげてほしいと思います。AIが進んでいくと日常のことはAIで学んで、その上の応用は物作りで個々に学んでいき、後々大人になって本人に大いに役立つものと思います。</p>	本町では生活科・総合的な学習の時間を活用し、地域を知り、地域と関わり、地域の方とのふれあいや体験を通して、地域の課題解決を自分事として考えることができる人材育成に取り組んでいます。いただいたご意見の内容を本計画へ具体的には記載しておりませんが、各学校で既に取り組んでいる内容であるご理解いただけたらと考えております。